様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	福岡南美容専門学校
設置者名	学校法人西村学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 「必修科目 学科」「必修科目 美容実習」「選択科目」「卒業認定」の各科目に成績評価・履修認定方法の基準等を定めている。 教務担当・各教科担当が学則規定の授業時間表に基づき授業計画(シラバス)を作成している。作成したシラバスは、新年度オリエンテーションにおいて学生に配布し、概要説明を行ったうえで、各講義担当から授業の流れ、到達目標、評価方法など具体的な説明を行っている。また、同時期にホームページにて公開を行う。 ・作成期間：前年1月～3月 ・公表期間：当初4月</p>	
授業計画書の公表方法	https://nanbi.jp
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 授業科目の成績認定は、各学年において、各学期末(1学期・2学期・3学期)に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘定して行う。</p> <p><学科・実技試験> 100～80点 優 79～70点 良 69～60点 可 59点以下 不可</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科科目の8割以上出席していること。 ・学科・実技試験において各60点以上とること。 ・59点以下は、追試験において80点以上とること。 <p><補講授> ・各学期終了後、条件を満たしていない者は、補講を行う。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修科目の成績表は、各教科を100点として、下記記す評価とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学科：各教科の評価は、100点満点で評価を行う。 ・実技：100点満点とし、技術課題作品完成度の評価を行う。 <p>評価区分</p> <table border="0"> <tr> <td>評価</td> <td>優</td> <td>良</td> <td>可</td> <td>不可</td> </tr> <tr> <td>点数</td> <td>100～80点</td> <td>79～70点</td> <td>69～60点</td> <td>59点以下</td> </tr> </table> <p>評価の算出方法</p> $\frac{\text{各科目の点数の総合計}}{\text{履修すべき科目の数}}$		評価	優	良	可	不可	点数	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
評価	優	良	可	不可							
点数	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下							
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://nanbi.jp										
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>【卒業認定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長は、下記項目のすべてを満たしている者には、卒業認定を行い、卒業証書を授与する。 <p>-認定方法-</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 学則で定める必要な履修時間を履修していること。 (2) 教科科目の区分ごとにその教科科目の3分の2（実習を伴う教科科目は5分の4）以上出席していること。 (3) 学期末試験が必修科目60点以上、選択科目60点以上であること。 <p>-称号の授与-</p> <p>衛生専門課程（美容師科・理容師科・トータルビューティー科）2か年を終了した者には、専門士の称号を授与する。</p>											
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://nanbi.jp										